

弾道ミサイル落下時の行動について

8月29日午前5時58分頃に北朝鮮西岸から弾道ミサイルが発射され、午前6時2分に本市で初めてJアラートによる、防災行政無線からの情報伝達及び緊急速報メールによりミサイル発射情報が伝達されました。また午前6時12分頃に北海道・襟裳岬東方の太平洋上に落下したと発表されました。

弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾しますので、最善の避難行動を行ってください。



Jアラートによる発射情報を聞いたときは



●屋内にいるときは

爆風による窓ガラス等の破損から身を守るため、カーテン等を閉めて窓から離れるか、窓のない部屋に移動してください。

●屋外にいるときは

まずは屋内に避難してください。

なお、近くに建物がないときは、物陰に身を隠すか、地面に伏せるなどして、頭部を守ってください。

近くにミサイルが落下したときは

●屋内にいるときは

窓を閉める等して、外気が室内に入らないようにし、情報収集に努め、安全が確認できるまでは、外に出ないでください。

●屋外にいるときは

口と鼻をハンカチ等で覆い、落下現場の風上へ避難してください。

また、落下物（部品等）には、有害物質が付着している場合もありますので、近づかずに市役所・消防等へ連絡をお願いいたします。

※弾道ミサイルが落下したときは、弾頭の種類により様相や対応が異なりますので、テレビ、ラジオ、インターネット等を通じて情報収集に努め、市役所からの指示等があればそれに従って落ち着いて行動してください。